



# 月刊 千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

03.5.7 No. 3788

## 4.1-2スト 立上がりで重大ミスが発覚! (4.26申29号交渉=スト対策その2)

### 「実質的」なミスだ!!

四月二十六日の団交渉におい  
て、四・一―二スト立上がり  
における千葉支社の重大なミスが  
明らかになった。

動労千葉は、申第二九号によ  
って、スト終了後も会社側が一  
方的に指定する時刻まで就労を  
拒否していることについて、そ  
の基準及び根拠を明らかにする  
よう求めてきた。とくに、今回

当 今回、残り時間のある予備  
勤務者については就労を指定  
した。(木更津支社の予備勤  
務者の就労拒否については)

資料に不備があった。しかし  
結果として(ストが延長とな  
ったため)実質的に問題はな  
かったのだ。……

組 自らのミスで就労を拒否し  
ておきながら、「実質的に問  
題はなかった」とは、何とい  
う言い方だ。

当 仮にこれ(立上がり指定表  
)生きていれば大きな問題で  
あったと思うが、たまたま今  
回は生きなかつたので問題が  
なかつたということだ。

組 「申し訳なかつた」の一言  
も言えないのか。現場に対し  
ては、些細なことでも次から次  
へと処分をしながら、これだ  
け重大な自らのミスについて  
は何とも思わないのか。

当 作爲がなかつたということ  
だ。問題があつたかになかつた  
かと言えは問題はあつた。申

のストライキの立上がりにおい  
て、木更津支社の予備勤務者の  
就労を拒否した根拠について質  
したところ、四月十四日の団交  
で、当局は全く回答できなくな  
つてしまつたのである。ところ  
が、二六日の再回答では、「ミ  
スだつた」というのだ。  
団交での主なやり取りは次の  
とおりである。

組 このようなことが起こる根  
本的原因は、「会社が判断  
する」「会社が責任をもちつて  
指定する」などと称して、基  
準も根拠も明らかにしないま  
ま、スト終了後の就労を一方  
的に拒否するという、不当な  
取り扱いが行なわれているこ  
とにある。

当 スト終了後の就労について  
は業務上の必要があるかない  
かによつて会社が判断する。

組 JR総連と結託して、スト  
潰し・動労千葉潰しばかりに  
憂身をやつしているから、い  
ざとなるとストが終了した翌  
日まで六本もの運休を出すな  
どということになるのだ。こ  
れは、労務政策優先のあまり  
列車の運行能力がなくなつて  
しまつているということだ。

当 ……



四月二十六日、習志野電区で、  
車軸交換作業中に、老朽化した  
クレーンワイヤーが切断し、つ  
り上げた車軸が、約四メートル  
の高さから落下するという事故  
が発生した。車軸の重量は約一  
トン。幸いにして事無きを得た  
が、ひとつ間違えば死者の得る  
重大事故となつていた。

今回の事故は、「安全」を徹  
底して軽視し続けるJR経営姿  
勢によつて引き起こされたもの  
であると言わざるを得ない。J  
Rはこの間、「安全対策」を口  
先だけの掛け声と精神主義的運  
動にきり縮めてしまつた。陳腐  
のきまり文句を繰り返していれ  
ば批判力が鈍化する。労務政策  
のみを優先し、操作しやすいイ  
エスマンだけを造ろうと躍起に  
なれば、採算性を伴わない「安  
全」のことを真剣に考えようと  
する者などいなくなる。また、

見てくれだけを飾りたてようと  
する質実のなさは、さらに安全  
を危機にたたせる。  
実際、習志野電区でもこの  
間、数千万円をかけて職場を飾  
りたてたり、「改善力向上」な  
どと称する精神主義的マル生教  
育などはさんざんやつても、一  
本わずか数千円のクレーンワイ  
ヤーをきちんとチェックしたり  
交換しようという発想はついに  
生まれなかつたのである。

五月七日、本部は、今回のク  
レーンワイヤー切断事故につい  
て、事故発生に至る経緯と原因  
の解明、検修作業における今後  
の安全対策の考え方を明らかに  
するよう求めて申し入れを行な  
つた。闘いなくして安全なし!  
千葉支社は、今回の事故を教訓  
とし、安全に対する考え方を抜  
本的に改めよ。

### 第一三回ボウリング大会!

日時 五月八日(土)

一―二時スタート

場所 千葉市・アサヒボウル

組合員・家族は

奮って参加しよう!